

第26回本部大会開催！

今田代議員が大トリで発言！

6月19日、名古屋の地において第26回本部大会が開催されました。会場には約200名の組合員が結集し、J R東海労を結成して20年目を迎える熱気にあふれる大会となりました。

大会にはJ R総連、弁護士、美世志会、鉄道ファミリーからの来賓と、たしろかおる参議員議員、さらには歴代の本部中央執行委員長も並び各来賓から力強い連帯の挨拶が述べられました。

大会では、東京第二運輸所分会の斉藤書記長にかけられた「デッチ上げ報復処分」を跳ね返し、裁判を全職場から連帯して闘う発言や、安全を守る闘いの報告が各代議員から発言がありました。

新幹線関西地本から選出された今田代議員（大阪第二運輸所分会）は大トリで発言を行いました。

今田さんからは、1991年、東海労結成時の大阪運輸所分会時代の闘いから、大阪第二運輸所分会結成以降の闘いの成果と教訓を述べられました。

さらに、東二運分会斉藤書記長と共に闘う決意を明らかにし、何時の時も職場の主人公は私たちJ R東海労であり、会社と一体となっているユニオンでは安全と働く労働者の健康は守れないという発言を行いました。

組合員の皆さん、共に闘い抜いた20年、大変ご苦労様でした。職場の主人公は私たちです。今後も共に職場から闘いましょう！

